



# 西陵だより

〒982-0806 仙台市太白区御堂平5番1号 TEL 022-244-6151

FAX 022-244-6152

URL: <https://snishi-h.myswan.ed.jp>

## 第41回 卒業式 答辞

暖かい陽の光が降り注ぎ、桜の蕾も膨らみ始め、春の訪れを感じる今日、私達宮城県仙台西高等学校第41期生は晴れて卒業の日を迎えました。先ほどは校長先生、来賓の方々、在校生の皆さんから力強い励ましと温かい饒の言葉を頂戴し、身の引き締まる思いです。心から感謝申し上げます。

思い返せば、三年間の高校生活は決して平坦な道のりではありませんでした。新しい環境への不安、勉強や部活動の悩みなど、思うようにいかず落ち込んだ日もありました。それでも私達が歩み続けることができたのは、いつも寄り添い、導いてくださった先生方の存在があったからです。先生方は知識だけではなく、努力することの大切さや人としての在り方を教えて下さいました。時に厳しく、時に優しくかけてくださった言葉の一つ一つが今の私達を支えています。また、共に過ごした仲間の存在も忘れることはありません。励まし合い、支え合い、息ができなくなるほど笑い合った日々は、私達にとってかけがえのない宝物です。二年生の関西方面へ足を運んだ修学旅行。東北では経験のできないことを経験できたこと、三泊四日という学生生活で長い期間を過ごした旅行の時間。更にコロナ禍がおさまった最高のタイミング。友人との「絆」を深め合える一生の思い出になりました。三年生最後の西陵祭では、ダンスやジブリソングのピアノ演奏、全校生徒で盛り上がった「RPG」の熱唱など、有志団体の皆さんによるパフォーマンス、各クラスや部活動の模擬店。生徒も先生方もそして西陵祭を訪れた全ての方々が登場する、素晴らしい思い出になりました。私達の大切な宝物です。

何よりも十八年間、いつも一番近くで見守り、支えてくれた家族には感謝の気持ちでいっぱいです。毎日朝早く起き、弁当を作り、私の悩みを最後まで相談に乗り、雨の日や怪我をしている時、遅い帰宅時間となってしまった日は駅まで送り迎えをしてくれ、また進路や部活動のことなど、私の夢を応援してくれました。きっと他の皆さんも私と同じように、今日までの十八年間、たくさん家族に支えられてきたと思います。多くの迷惑や心配をかけてきましたが、無事に卒業の日を迎えることができたのは、家族のおかげです。仕事でいつも忙しくても私の高校生活を支えてくれた家族に「ありがとう」と伝えます。

私達卒業生はwacciさんの「僕らの一步」の歌詞に「終わりじゃなくてここからが始まり 今君が踏み出す一步は 僕らの一步だ それじゃあいこう 胸を張って帰ろう 僕ら堂々としてる 最後響いたあの泣き声は これからの僕らを繋ぐエール」とある通り、今日は人生の節目であり、再出発する時間です。これから先、私達は歳を重ねていくごとに少しずつ日本の暮らしを支え、築き、未来を創る立場へ転じていきます。宮城県に残り進学・就職する者。県外・首都圏などに住み進学・就職する者。大きな壁にぶつかることもあると思いますが、その時は仙台西高で共に過ごした仲間を思い出し、三年間の学びや経験を糧にして、力強く前向きに歩みます。

最後になりますが、先生方のご健康と、在校生の皆さんの更なるご活躍をお祈りして、答辞とさせていただきます。

令和八年三月一日

卒業生代表 日下部 莉夢



## 第41回 卒業式 学校長式辞

ただ今、卒業証書を授与しました227名の皆さん、卒業、誠におめでとうございます。ここに至るまでの道のりを振り返ると、多くの出来事が思い返されるのではないのでしょうか。皆さんが本校に入学した当初は、教育現場がまだコロナ感染症対策に追われていた時期でした。入学式の時には全員がマスクをしていました。様々な中学校から集まった皆さんは、マスクの着用等で相手の表情すら見えない中で、環境の変化に戸惑ったことと思います。そして約一月が経過した5月に、コロナ感染症は5類に移行しました。学校生活における皆さんの活躍の場も徐々に増えてきましたが、いったん中断した行事を再び作り出すのは大変であったことでしょう。しかしながら、特に今年度の一年間は、皆さんは最上級学年として学校行事や部活動において見事な活躍をし、後輩たちの良き模範となってくれました。もちろん、決して楽しいことばかりではなかったろうと思います。勉強に苦労したり、友達との人間関係に悩んだりしたこともあったでしょう。しかし、それらを乗り越えて本日を迎えたのです。高校生活の大事な目標である「卒業」を、見事に達成されたのです。改めて本校を代表して、心から祝福いたします。さて、最近のテレビや新聞の報道を見ると、暗い話題の多さに憂鬱になってしまうことがあります。世界に目を向けると戦争や紛争が絶えず、多くの方が亡くなっています。人の命を奪うことを正当化したり、そのような考え方に我々が違和感を覚えなくなってしまったりするとすれば、それは恐ろしいことです。また、通信技術やAI等も進歩し、得た情報が、何を根拠にし、誰が書いたものなのか、さらには何が正しい情報なのかさえ分かりがなくなっています。皆さんの先に待つ、これからの社会は、さらに変化が大きく、その変化も急速であると言われています。そのような社会に対応していくために、私たちも常に学習し、成長していかなければなりません。そのためのアドバイスを一つだけしたいと思います。それは、「自分の成長のために、結果よりもその過程を大事にすること」です。様々な考え方はあるかと思いますが。例えばビジネスにおいて結果が強く求められる場面は多いでしょう。プロスポーツ選手が「結果が全て」と、よくコメントしてもいます。しかしながら、学習に関しては、また人格形成に関しては、結果に至るまでの過程が大事です。皆さんの中に、問題集を解くときに、模範解答を見て丸写ししている人はいないと思います。意味がないですね。単に答えを出すことよりも、答えに到達するために悪戦苦闘し、論理的な思考力や表現力を得ることの方が自分のためになるはずです。もちろん、悪戦苦闘している間に失敗もするでしょう。アメリカの有名な発明家であるトーマス・エジソンは電球の開発について1万回失敗したと言われています。しかしエジソンはこう語っています。

「失敗したのではない。うまくいかない方法を1万通り発見しただけだ。」エジソンが言うように、失敗は私たちを否定するのではなく、私たちを成長させるために存在しており、そこから何を学ぶかが大事なのです。誰の言葉かは不明なのですが、次のような有名な言葉があるので紹介します。努力して結果が出ると、自信になる。努力せず結果が出ると、傲りになる。努力もせず結果も出ないと、後悔が残る。努力して結果が出ないとしても、経験が残る。以上です。皆さんも「自身の成長のために、結果よりもその過程を大事にすること」を心がけてください。目の前の一つ一つの積み重ねを、省くことなく、丁寧に取り組んでください。世の中は、とても便利になりました。ところが、便利になっているはずなのに、困難を感じるような場面が多く見受けられます。科学技術の進歩と、人の心の成長は別なものなのでしょう。自分で深く考える経験を積み重ね、その過程の一つ一つを大事にすることを日頃から心掛けるようにしてください。

令和八年三月一日

卒業式 学校長式辞より一部抜粋



「西陵だより」では、仙台西高校の行事や予定など学校の様子についてご紹介していきます。

### 4月行事予定

- 8日(水) 始業式・入学式
- 10日(金) 一斉健診
- 13日(月) 対面式・部紹介
- 14日(火) 頭髪・服装検査
- 15日(水) 尿検査・眼科検診
- 16日(木) 3年耳鼻科検診
- 16日(木) 尿検査・部登録
- 17日(金) 1年結核検診
- 20日(月) 1年循環器検診
- 22日(水) 3年内科検診
- 23日(木) 1年耳鼻科検診
- 25日(土) PTA総会
- 27日(月) PTA総会振替休日
- 28日(火) スマホ安全教室

### 5月行事予定

- 8日(金) 県総体壮行式
- 14日(木) 歯科検診
- 19日(火) 防災訓練(地震)
- 21日(木) 1・3年歯科検診
- 22日(木) 3年共通テスト模試
- 23日(金) 3年共通テスト模試
- 24日(土) 3年共通テスト模試
- 26日(火) 前期生徒総会
- 27日(水) 内科検診③